

(様式)

令和7年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校番号	52	学校名	岡谷南	高等学校	制	名称	「こまき探究TIME」						
学年	1	学科	普通科		生徒数	162	人	1	単位数	1	時間数	40	
学期	時間	月	日	曜日	時限	時間帯	内容	指導方法	備考				
						単元	各回の学習内容						
目標		(育成する資質・能力)											
内容		(探究する課題について明確にすること)											
		<p>(1)地域社会における課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付ける。 (2)実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自ら課題を立て、解決に必要な情報を整理・分析することで思考力及び判断力を養い、その結果を表現することができるようになる。その中で、常に成功の可能性を確信することに当たり、進歩のために問題をもってことに当たることの意義や価値を理解する。 (3)自らの将来を見据え、地域社会の課題探究に主体的・協働的に取り組むことを通じて、自らと社会が協働したよりよい社会の主体的形成者として、理想の自分を実現するための自己の在り方や生き方を探究し続ける態度を養う。その中で、協調融和の精神の意義や価値を理解する。 (4)3年間を通じて「地域探究」を土台にした探究学習を行い、「生涯学習」へと学びをつなげていく。</p> <p>(1)探究学習の意義と目的の理解およびフィールドワーク(諏訪圏工業メッセ)にむけた問いの立て方を学ぶことを通じて、学校や地域社会における課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付ける。また、レポートの作成を通じて、自らが地域の課題に関わることの意義や価値を理解する。 (2)生徒が自ら学校内に課題を見つけ、分析活動や解決策の探究とそのまとめを協働的に行うことを通じて、思考力及び判断力を養い、その結果を表現できるようにする。(課題探究演習①) (3)フィールドワーク(諏訪圏工業メッセ)や学校内での課題発見から得た情報をもとに、理想の地域実現のために必要な課題を見つけ、それを整理・分析することを通じて、地域における自己の在り方や生き方を見いだすきっかけをつくる。(課題探究演習②)</p>											
前	1	4	22	火	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か①」	講義形式、担任	HR教室	↑			
	2		30	水	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か②」	講義形式、担任	HR教室				
	3	5	9	金	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か③」	講義形式、担任	HR教室				
	4		13	火	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か④」	講義形式、担任	HR教室				
	5		20	火	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か⑤」	講義形式、担任	HR教室				
	6	26	月	6時限	探究学習入門	情報収集能力向上講習会	講義形式、司書	体育館					
	7	6	3	火	6時限	課題発見	「工業メッセに向けて問いを立てよう①」	グループワーク	HR教室				内容(1) テキスト① 「探究活動の進め方」
	8		9	月	6時限	課題発見	「工業メッセに向けて問いを立てよう②」	グループワーク	HR教室				
	9		17	火	6時限	課題発見	「工業メッセに向けて問いを立てよう③」	グループワーク	HR教室				
	10		24	火	6時限	課題発見	「工業メッセに向けて問いを立てよう④」	グループワーク	HR教室				
	11		26	木	4時限	調査研究	諏訪圏工業メッセ見学	フィールドワーク	校外				
	12		26	木	5時限	調査研究	諏訪圏工業メッセ見学	フィールドワーク	校外				
	13		26	木	6時限	調査研究	諏訪圏工業メッセ見学	フィールドワーク	校外				
	14	7	1	火	6時限	振り返り/発表準備	「工業メッセレポートを作ろう①」—小論文の書き方講演会	講演会、外部講師	体育館				
	15		9	水	6時限	振り返り/発表準備	「工業メッセレポートを作ろう②」—個人ワーク	個人レポート	HR教室				
	16		15	火	6時限	振り返り/発表準備	「工業メッセレポートを作ろう③」—個人ワーク	個人レポート	HR教室				
	17	8	26	火	6時限	探究学習入門	「プレゼンする方法について学ぶ」	講義形式、司書	体育館				
	18	9	2	火	6時限	課題発見	課題探究演習①「学校の課題を見つけるために」	講義形式、担任	体育館、図書館				
	19		9	火	6時限	調査研究	課題探究演習①「学校の課題を見つけて」	グループワーク	HR教室				内容(2) テキスト① 「探究活動の進め方」
	20		29	月	6時限	調査研究	課題探究演習①「学校の課題を見つけて」	グループワーク	HR教室				
後	21	10	7	火	6時限	発表準備	課題探究演習①「学校の課題を解決する」	グループワーク	HR教室				
	22		21	火	6時限	発表準備	課題探究演習①「学校の課題を解決する」	グループワーク	HR教室				
	23		28	火	6時限	発表	課題探究演習①「校内発表」	発表会	HR教室				
	24	11	4	火	6時限	課題発見	「地域の先輩に学ぶ①」	グループワーク	HR教室	↑			
	25		6	木	5時限	調査研究	「地域の先輩に学ぶ②」—ようこそ先輩	講演会、外部講師	HR教室				
	26		6	木	6時限	調査研究	「地域の先輩に学ぶ②」—ようこそ先輩	講演会、外部講師	HR教室				
	27		18	火	6時限	振り返り	「地域の先輩に学ぶ③」	グループワーク	HR教室				
	28		25	火	6時限	課題発見	課題探究演習②「地域の課題を見つけるために①」	講演会、外部講師	HR教室				
	29	12	2	火	6時限	課題発見	課題探究演習②「地域の課題を見つける」	講義形式、担任	体育館				
	30		9	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を見つけて」	グループワーク、個人ワーク	HR教室	内容(3) テキスト① 「探究活動の進め方」 テキスト② 「Locusプログラム」			
	31		16	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を見つけて」	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	32	1	13	火	6時限	発表準備	課題探究演習②「地域の課題を解決する」	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	33		20	火	6時限	発表準備	課題探究演習②「地域の課題を解決する」	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	34		27	火	6時限	発表準備	課題探究演習②「地域の課題を解決する」	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	35	2	3	火	6時限	発表準備	校内発表会に向けて①	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	36		10	火	6時限	発表準備	校内発表会に向けて②	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	37		17	火	6時限	発表準備	校内発表会に向けて③	グループワーク、個人ワーク	HR教室				
	38		24	火	6時限	発表	課題探究演習②「校内発表」	発表会	HR教室				
	39	3	5	火	6時限	振り返り	1年次総合的な探究の時間の振り返り	自己評価及び相互評価	体育館				
	40		19	木	1コマ分	発表	1年次総合的な探究の時間「中間発表」	発表会	HR教室	↓			
評価の観点・方法		<p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らが地域の課題に関わることの意義や価値を理解できた ・自ら課題を見つけ、分析活動や解決策の探究とそのまとめを協働的に行うことができた ・理想の地域実現のために必要な課題を見つけ、地域における自己の在り方や生き方を見いだすきっかけをつくることができた <p>〈評価の方法〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク(諏訪圏工業メッセ)のレポート ・テキストを利用した自己評価及び相互評価 ・1年次総合的な探究の時間「校内発表」及び「中間発表」 											